

# ソフトウェア品質保証部長の会

## 「ソフトウェア品質保証部長の会」 活動(第6期)のご紹介

2015/11/9(月)

日立ソリューションズ 孫福

# ソフトウェア品質保証部長の会

## ■はじめに

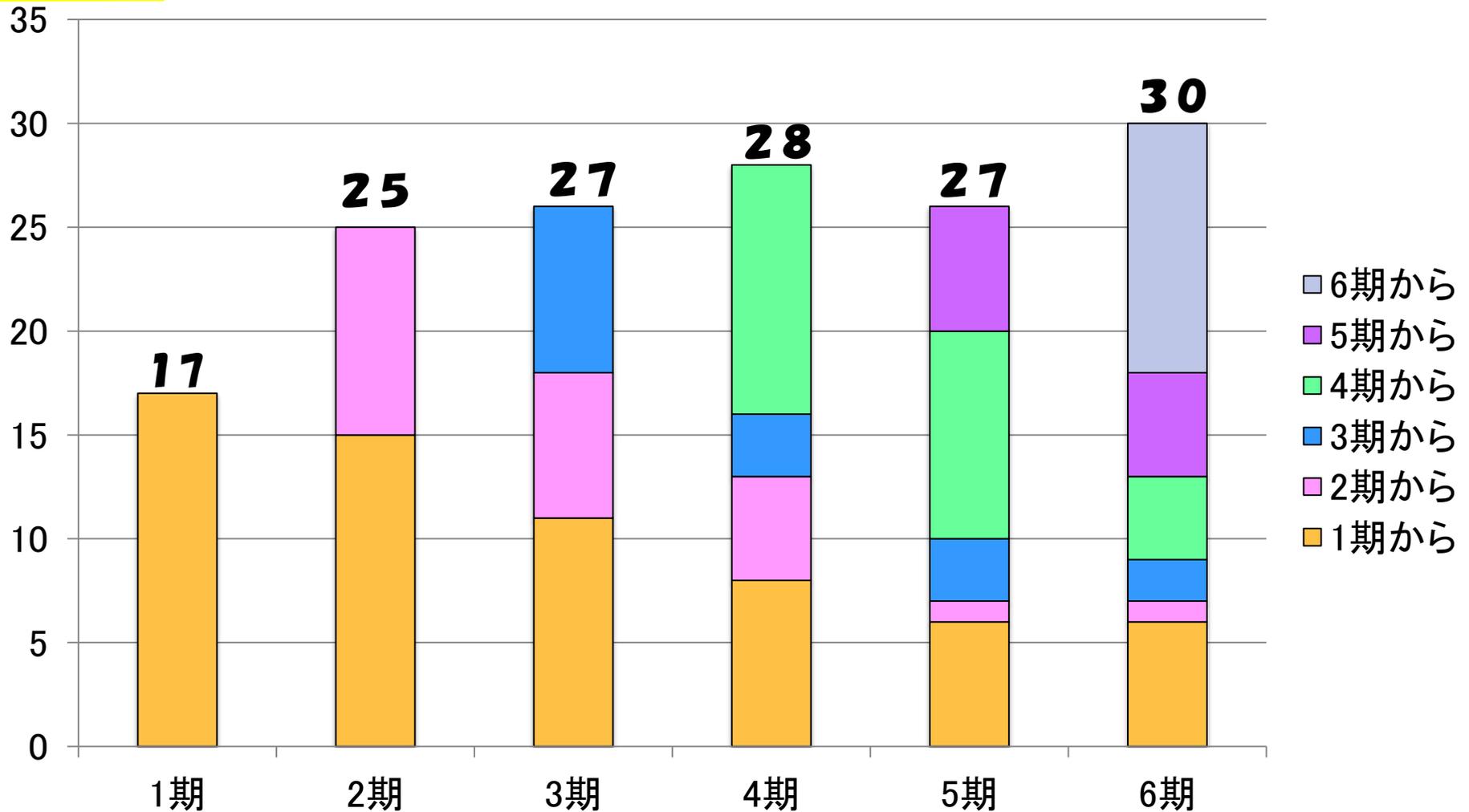
2009年11月に結成されたこの会も、活動が6年目となりました。

1年サイクルの活動として、今年は6つのテーマに分かれて議論を重ねてきました。

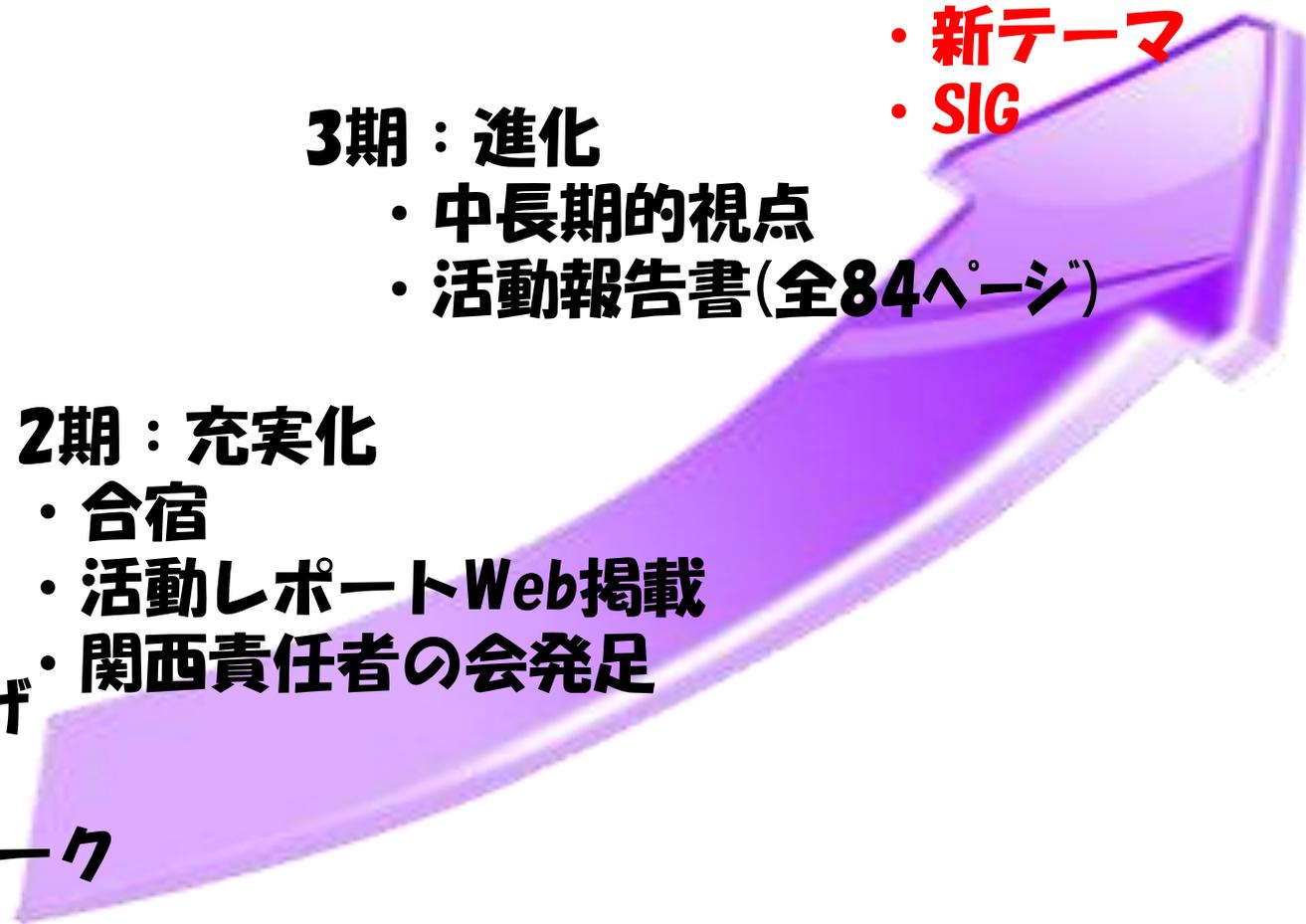
また、参加者自身による講演、事例発表を積極的に取り入れ、技術交流の場を増やし、相互理解を深めるよう活動してきました。

発表に先立ちまして、1年を振り返り活動内容をご紹介します。

# 参加者数の推移



# 活動推移

- 
- 4～6期：経営視点**
- ・企画メンバ強化
  - ・新テーマ
  - ・SIG
- 3期：進化**
- ・中長期的視点
  - ・活動報告書(全84ページ)
- 2期：充実化**
- ・合宿
  - ・活動レポートWeb掲載
  - ・関西責任者の会発足
- 1期：立ち上げ**
- ・情報交換
  - ・ネットワーク
  - ・発表会

# ミッションとビジョン

## ミッション

- ・課題の共有と解決策の模索及び成果の展開を通してソフトウェア品質保証活動のレベルアップおよび価値の向上を図る。
- ・ソフトウェア品質保証の本質を明らかにし、ソフトウェア品質保証部門のあり方、技術課題、人材育成の改善や深化を図る。
- ・ソフトウェア品質という観点で日本再生のトリガーの役割を果たす
- ・ソフトウェア品質保証において技術革新の先導役、担い手となる。

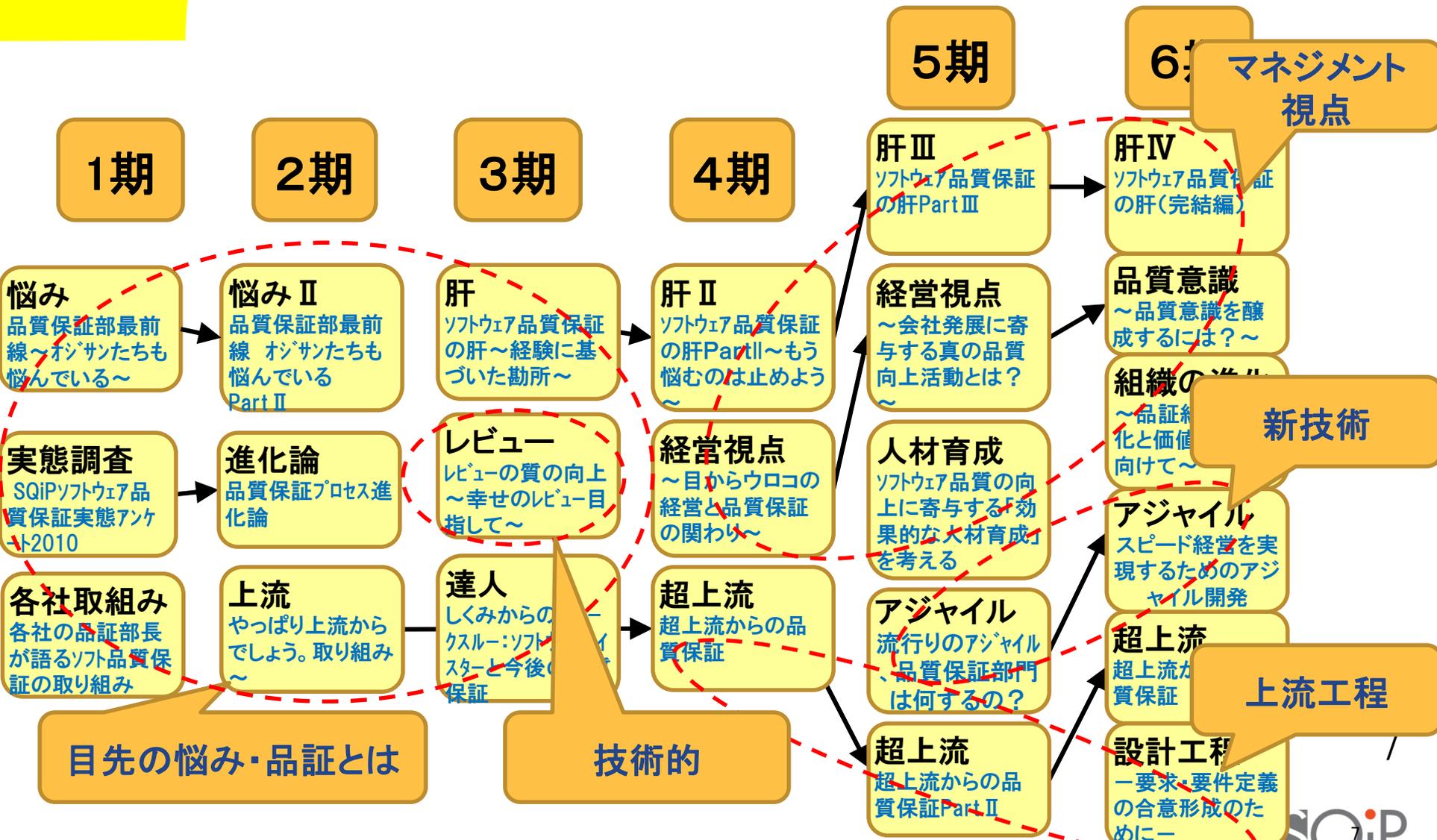
## ビジョン

- ・世界に誇れる日本のソフトウェア品質保証技術(管理・プロセス・エンジニアリング)の再確立を図る。

# これまでの活動テーマ



# これまでの活動テーマ



# グループ別活動テーマ

## 第6期活動テーマ

グループ	活動テーマ
グループ1	品証組織の進化と価値向上に向けて
グループ2	超上流からの品質保証 Part III
グループ3	ソフトウェア品質保証の肝(完結編)
グループ4	設計工程での品質施策 ー要求・要件定義の合意形成のためにー
グループ5	スピード経営を実現するためのアジャイル開発、品質保証部門は何をするの？
グループ6	品質意識を醸成するには？

# 年間スケジュール

活動項目	2014年			2015年											
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
主なイベント		11/25 △ ① 第5期発表会 & 第6期キックオフ		1/30~31 △ ④ 合宿 & 事例発表					6/3 ★ 中間発表	6/12 ★ 部長の会 懇親会		9/16~18 ★ ⑪ SQiPシンポジウム 2015発表		11/9 △ ⑬ 第6期発表会 & 第7期キックオフ	
講演 + 討議  (毎月 第1水曜日)			12/10 △ ②	1/7 △ ③		3/4 △ ⑤	4/1 △ ⑥	4/28 △ ⑦	6/3 △ ⑧	7/1 △ ⑨	8/5 △ ⑩		10/7 △ ⑫		
SQIPシンポジウム発表会に向けてのスケジュール	マイルストーン →	テーマ選定	チーム編成	テーマ候補決定	チーム決定	チーム討議				発表チーム決定	討議結果の最終まとめ	発表資料作成	Brush up		

# 進め方

毎回こんな内容で進めています..

1. はじめに 18:00～(5分)
2. SQiP活動紹介 18:35～(15分)  
研究会やセミナーなど
3. 講演・事例発表 18:50～(60分)  
著名人・参加者による講演とディスカッション
4. グループディスカッション 19:50～(70分)
5. 討論内容発表 21:00～(30分)
6. 解散 21:30

# 講演・事例発表

✓第4回 2015年1月30日(金)～31日(土):合宿 事例発表 3件

(1)山越 一弘氏((株)IHIエスキューブ)

「世界の品質、魅力的品質」

(2)増瀬 英雄氏((株)島津ビジネスシステムズ)

「弊社と同様な業務形態である他社の品質保証について  
どの様に実施しているのか、課題は何か」

(3)早崎 伸二氏((株)リンクレア)

「品質文化の醸成方法」

✓第5回 3月5日(水) 講演

飯塚 悦功氏(東京大学名誉教授)

「現代の経営における品質管理の意義(進化する品質経営)」

✓第9回 7月1日(水) 講演

大島 啓二氏(もと日立製作所)

「大規模開発を成功に導くアプローチ」

✓第13回 11月9日(月) 講演

平鍋 健児氏

((株)チェンジビジョン代表取締役社長、(株)永和システムマネジメント代表取締役社長)

「アジャイル開発再考 ～ビジネスの環境変化とソフトウェア工学視点から～」

# ソフトウェア品質保証責任者の会

## 関西地区の活動紹介

**対象**：企業・学校・公共機関の品質保証責任者

**内容**：セミナーとディスカッションを月1回実施

役割を越えたディスカッションで品質意識を高める！

企業を越えたディスカッションで次の一手を考える！

**費用**：無料

2015年4月に移転しました。

**場所**：日科技連 大阪事務所（新藤田ビル（大阪市北区堂島））

**実績**：2011～2013：セミナー毎のディスカッション

2014～2015：研究活動（人財育成、身の丈プロセス

2015～ SQuBOK研究開始！

※研究成果はSQiPシンポジウムにて報告

# 本日の発表(1)

司会: 佐藤孝司(日本電気)

時間	内容	発表者(敬称略)
13:10~13:20	開催の挨拶	野中 誠 東洋大学/SQIP運営委員会委員長
13:20~13:30	ソフトウェア品質保証部長 の会 活動紹介	孫福和彦 (株)日立ソリューションズ*
13:30~14:30 (60分)	アジャイル開発再考 ~ビジネスの環境変化とソ フトウェア工学視点から~	平鍋 健児氏 (株)永和システムマネジメント代表取締役社長 (株)チェンジビジョン代表取締役社長
14:30~14:40	休憩(10分)	
14:40~15:10 (30分)	スピード経営を実現するた めのアジャイル開発、品質 保証部門は何をするの?	二川 勇樹(グループ5) (株)モバイルインターネットテクノロジー
15:10~15:40 (30分)	超上流からの品質保証 PartⅢ	千綿 洋一(グループ2) (株)ニコン
15:40~16:10 (30分)	設計工程での品質施策	佐々木 方規(グループ4) (株)ベリザーブ

つづく...

# 本日の発表(2)

つづき...

時間	内容	発表者(敬称略)
16:10~16:20	休憩(10分)	
16:20~16:50 (30分)	品証組織の進化と価値向上に向けて	衣川 潔(グループ1) (株)日立ソリューションズ
16:50~17:20 (30分)	ソフトウェア品質保証の肝(完結編)	藤川 昌彦(グループ3) アズビル(株)
17:20~17:50 (30分)	品質意識を醸成するには?	江口 達夫(グループ6) エプソンアヴァシス(株)
17:50~	終了	

# ソフトウェア品質保証部長の会

それでは  
発表をお楽しみに！

# ソフトウェア品質保証部長の会

## 付録

- ・発表概要
- ・メンバー紹介
- ・参加者募集のお知らせ

# 講演内容

テーマ	<p><b>平鍋 健児氏</b> 株式会社永和システムマネジメント代表取締役社長 株式会社チェンジビジョン代表取締役社長</p> <p><b>アジャイル開発再考</b> ～ビジネスの環境変化とソフトウェア工学視点から～</p>
内容	<p>日本でも導入の進んできたアジャイル開発は、新しいビジネス環境に適応する、ソフトウェア工学手法であり、また、チーム作り手法であると考えています。この会では、アジャイル開発が現れてきた背景や環境、アジャイル開発の概要をお話したあとで、みなさんと一緒に品質とアジャイルについて考えたいと思います。</p>

# 発表概要: アジャイル

テーマ	『スピード経営を実現するためのアジャイル開発、品質保証部門は何するの?』
発表者	二川 勇樹 (株)モバイルインターネットテクノロジー
アブストラクト	<p>各企業は世の中の変化に即応した経営を求められ、それを支えるシステムにも柔軟な対応が求められています。このような環境下、アジャイル開発は今後企業が発展していくのに必要不可欠となり、一気に普及する可能性があります。</p> <p>アジャイル開発であっても品質はしっかり見ていかなければならない、その一方、品質を厳しく見ることでアジャイル開発の長所を損なうことがあってはならないと考えます。</p> <p>二律背反ともいえるこの課題を中心に、有識者からの事例やご意見を参考に、アジャイル開発での”品質保証のあるべき姿”や”品質保証部門のかかわり方”を検討してまいりました。</p> <p>今回の発表で、今後アジャイル開発を導入していこうと考えている方のヒントになれば幸いです。</p>

# 発表概要：超上流

テーマ	『超上流からの品質保証 partⅢ』
発表者	千綿 洋一(株)ニコン
アブストラクト	<p>私たち「SQiPソフトウェア品質保証部長の会」では、『超上流からの品質保証』について研究を始めて 今期で3年目となりました。</p> <p>今期は、品質保証部門長が、超上流工程で「発注側」と「受注側」それぞれの立場で 直面した課題を、品質保証の観点でどのように解決し、契約につなげPJの成功に導くかを検討しています。</p> <p>具体的には、「入札事例をもとに提案のポイントが何か」を研究し、品質保証部長の目で独自に評価をしました。</p> <p>この評価と品質保証部長達の実体験をベースとした品質保証の切り口で超上流工程への関わり方を紹介いたします。</p> <p>皆様へ、琴線にふれるような品質保証ならではの取り組みをお伝えし、明日への活動に生かしていただければ、幸いです。</p>

# 発表概要：設計工程

テーマ	設計工程での品質施策 ～要求・要件定義の合意形成のために～
発表者	佐々木 方規(株)ベリザーブ
アブストラクト	<p>設計工程、特に「要求・要件定義フェーズ」での顧客との間やプロジェクト内での合意形成が不十分であることによる、プロジェクト崩れや品質問題が多く発生しています。ここでの合意形成は、コスト計画や納期を守るためだけでなく、品質保証の観点においても、重要な課題であるといえます。</p> <p>今回は、要求・要件定義の合意形成レベルを上げていくための考え方や施策について、事例やグループでの検討結果を紹介します。また、そこで、品質保証部門としてやれること、やるべきことを考えてまいります。</p>

# 発表概要：組織の進化

テーマ	『品証組織の進化と価値向上に向けて』
発表者	衣川 潔氏（株式会社日立ソリューションズ）
アブストラクト	<p>企業を取り巻く状況が変化する中、品証組織はどう進化すべきでしょうか。そこで、今期の活動では、2011年2期に検討された品質保証プロセス進化論を基に、改めて品質保証の進化のあり方を検討することとしました。</p> <p>検討にあたっては、品証組織の規模・歴史の違いや、現状のIT動向を踏まえ、2期で示された4つの象限にマッピングすることで、改めてあるべき品証組織の進化の姿を議論しました。</p> <p>そこからは、規模、設立年数、経営からの期待の違いによって進むべき方向性は必ずしも画一的でなく、バリエーションがあるということが分かりました。これらのバリエーションを認識した上で、競争力を維持するために、品証組織はどのように価値を向上させていくべきかを考察してきました。</p> <p>皆さんの品証組織の置かれてる状況の違いで、進化すべき方向性を検討する際に参考となれば幸いです。</p>

# 発表概要：ソフトウェア品質保証の肝

テーマ	『ソフトウェア品質保証の肝（完結編）』
発表者	藤川 昌彦氏（アズビル株式会社）
アブストラクト	<p>品質保証業務の様々な場面で悩んでいる方の気付きの材料とするために、第3期よりグループメンバーの経験をもとに『ソフトウェア品質保証の肝』として具体的な事例をまとめてきました。</p> <p>最初は10カテゴリ 44個であった肝も、3年間の活動の集大成として85個の肝を143ページにまとめましたが、肝1件毎の表現不足により、記載内容の真意がつかみにくいものでした。</p> <p>このため、今期は肝の精査に専念する方針としました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 個々の肝を深く議論し、全員が納得出来る内容に仕上げる。</li><li>• 肝の表現、解説、書式など全面見直す。</li><li>• 個々の肝は、2ページ構成とし、一つの肝に対して1ページの詳細解説・具体例を追加する。</li></ul> <p>今回の発表は『完結編』として、過去の活動の振り返りを行うとともに、これらの中から代表的な肝を紹介します。</p>

# 発表概要：経営視点

テーマ	『品質意識を醸成するには？』
発表者	江口 達夫 エプソンアヴァシス(株)
アブストラクト	<p>開発・設計部門において品質確保の活動がしっかりとなされておらず、品質保証部門の目からみて、「ありえない」、「とんでもない」と思える現象が発生していることがあります。</p> <p>このような状態に対して、「品質意識が低いのは困ったものだ！」と嘆いたり、単に批判しているだけでは品質意識の向上は期待できません。</p> <p>なぜ、「品質意識が低い」のでしょうか？ 品質に対する意識を変えていくためにはどうしたら良いのでしょうか？</p> <p>本グループでは、「品質意識が低いというのはどういう状態か」、さらに「その原因と対応策」、「目指すべき状態と品質レベルにするにはどうしたらよいか」を討議してきました。</p> <p>本発表が、皆様の活動の一助になれば幸いです。</p>

# メンバー紹介 (1) 敬称略

氏名(敬称略)	所属
藤川 昌彦	アズビル株式会社
佐藤 孝司	日本電気株式会社
江口 達夫	エプソンアヴァシス株式会社
梯 雅人	株式会社日立製作所
川原 章義	日本システム株式会社
鎌倉 洋一	株式会社富士通ミッションクリティカルシステムズ
千綿 洋一	株式会社ニコン
村野 耕一	ブリヂストンソフトウェア株式会社
小林 康弘	株式会社日立産業制御ソリューションズ

# メンバー紹介(2)敬称略

氏名(敬称略)	所属
早崎 伸二	株式会社リンクレア
杉野 晴江	NECソリューションイノベータ株式会社
村田 和永	TIS株式会社
廣石 高	三菱電機株式会社
臼杵 誠	富士通株式会社
池上 直之	AJS株式会社
内海 俊行	東芝ソリューション株式会社
衣川 潔	株式会社日立ソリューションズ
佐々木 方規	株式会社ベリザーブ

# メンバー紹介(3) 敬称略

氏名(敬称略)	所属
榊原 康之	株式会社ニコン
池田 浩明	株式会社インテック
矢吹 浩一	パナソニックファクトリーソリューションズ株式会社
山越 一弘	株式会社IHエスキューブ
横山 美枝子	永山コンピューターサービス株式会社
日下 宏	キャノン株式会社
二川 勇樹	株式会社モバイルインターネットテクノロジー
増瀬 英雄	株式会社島津ビジネスシステムズ
山下 治幸	TIS株式会社
高田 真吾	株式会社メタテクノ
石田 貴広	丸紅ITソリューションズ株式会社
服部 祐二	ブラザー工業株式会社

# アドバイザー・企画委員の紹介 敬称略

## アドバイザー

氏名(敬称略)	所属
飯塚 悦功	東京大学名誉教授
西 康晴	電気通信大学
誉田 直美	日本電気
保田 勝通	もと日立製作所
細川 宣啓	日本IBM

## 企画委員

氏名(敬称略)	所属
野中 誠	東洋大学／SQiP運営委員会委員長
足立 久美	デンソー
江口 達夫	エプソンアヴァシス
大島 啓二	もと日立製作所
梯 雅人	日立製作所
川原 章義	日本システム
佐藤 孝司	日本電気
千綿 洋一	ニコン
永田 哲	もとキヤノン
孫福 和彦	日立ソリューションズ

# ソフトウェア品質保証部長の会

end